

野菜(トマト・ナス)栽培管理 (R7.7.) (有) 丸 富

6月 は梅雨入り後、曇天が多かったが、梅雨前線が消えたり、下旬には猛暑日になったり、激変した。生育は比較的良く、遠日点の影響で徒長傾向になった。ウドンコ病が一部で発生したものの、比較的穏やかに推移した。

品質向上

冬春作はほぼ収穫を終え、土づくりに。夏秋作は収穫が盛んな時期に。収穫量に応じて肥培管理を行う。

曇天時の日照不足対策に**笑顔 1,000 倍(天地の恵み 500 倍)**と**サンミネーラ 10,000 倍**を葉面散布する。

高温時の品質向上に**酸カル 100～200 cc/10a**と**サンミネーラ 50～100 cc/10a**を灌水する。(液肥混用)

軟弱徒長対策

過繁茂になると、軟弱徒長して花や実の充実が悪化する。充実した株を作るよう事前に対応する。

充実促進に**酸カル 200 cc/10a**と**時を越えた贈り物 100 cc/10a**と**サンミネーラ 50 cc/10a**を混用する。

病害対策

遠日点では窒素以外の微量要素の吸収が低下するので、相対的な窒素過多になり病害の発生に繋がる。

窒素消化に**時を越えた贈り物 2,000 倍**と**酸カル 2,000 倍**と**サンミネーラ 5,000 倍**を散布する。

根張り促進

根(土壌)に酸素供給を行い、土壌中の溶存酸素量を上げて、細根の働きを維持する。

根張り促進に**G バランス DF 1 kg/10a**と**グリンスター(発根力) 0.5 L/10a**を1ヶ月毎に灌水する。

害虫対策

ハウスを開放すると、害虫の飛び込みが多くなる。できる限り害虫の侵入を事前に予防する。

害虫の事前対策に**バイオアクト TS 50～100 cc/10a**を5～7日毎に灌水する。

土づくり

土壌病害や線虫の被害を抑えるように、太陽熱や薬剤など土壌消毒を行い、適した施肥設計を行う。

土壌病害対策に**ハイプロ 5～10 袋/10a(全層)**、**3 袋/10a(表層)**と**植物マグマ 3～5 kg/10a**を撒布する。

追肥(液肥)

土質や生育状況、環境、肥培管理によって増減する。

時を越えた贈り物(又は天地の恵み) 100～200 cc/10a

サンミネーラ 50～70 cc/10a

酸カル(又は天然ミネラル) 50～100 cc/10a

バイオアクト TS 50～70 cc/10a

5～7 日毎に灌水する場合

※生育状況によって加減する。

※サンミネーラの代わりに、シカアップ 100～150 cc、シマロックス 500～1000 cc、海藻のエキス 50g でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富

TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24 時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)